

いつもBang & Olufsen製品をご愛用いただきまして誠にありがとうございます。

使用方法や、設置方法についてご不明な点、お困りの事がございましたら、お近くのBang & Olufsen店までご連絡ください。また、お持ち込み修理、出張修理などのご相談も承っております。
修理のご依頼の際は保証期間内の場合、保証書もしくは購入証明書をお持ちの上ご来店、ご相談いただきますようお願いいたします。(B&O PLAY製品につきましては、購入店舗にご確認ください。)

お問い合わせの多い製品について2016年11月1日現在の状況について記載いたします。

製品名	製品写真	修理の可/不可	製品特徴など
BeoSound 9000 (1998年製造終了)		×	写真の左上の赤い電源ボタンがある TYPE No 2524 *
BeoSound 9000 mk2 (2001年製造終了)		×	写真の左上の赤い電源ボタンがある TYPE No 2564 *
BeoSound 9000 mk3 (2011年製造終了)		○	写真の左上の赤い電源ボタンがない TYPE No 2574 *
*TYPE番号は本体にあるコントロールパネルを外して頂くと中に記載がございます			
BeoSound Century (2004年製造終了)		×	
BeoCenter 2500 (1994年製造終了)		×	CDプレイヤーとカセットデッキついている CDを挟むところの銀色の部品が小さい円
BeoSound 2300 (2000年製造終了)		×	CDプレイヤー CDを挟むところの銀色の部品が小さい円
BeoSound Ouverture (2003年製造終了)		×	CDプレイヤーとカセットデッキついている
BeoSound 3000 (2006年製造終了)		△	シリアル番号 14923175 以前(小さい番号)は CD部の修理が行えません。シリアル番号は製品背面に記載がございます。
BeoSound 3200 (2011年製造終了)		○	HDD付きCDプレイヤー CDを挟むところの銀色の部品が鏡面
BeoCom 2000 BeoCom2500 BeoCom 1401		×	BeoCom 1401はカールコードのみ交換可能 海外仕様で販売されているコードレス電話機は、日本で使用することが電波法に準じていないため、修理及びサポートはお断りしております。